



羅針盤

あけましておめでとうございます。いつも羅針盤をお読みいただき誠にありがとうございます。

昨年は、廃棄物の発生減、カーボンニュートラルの社会的認知向上、大規模な業界再編の兆し、金属相場の高水準での推移など、いろいろなことがあった年でした。今年も引き続き、原料リサイクル、廃棄物処理の業界は大きな動きが続くものと思います。当グループも人材採用、技術力向上、設備投資など様々な取組を進めてまいります。

リサイクル・廃棄物処理に、価格・遵法性以外の新たな価値観が加わってきております。温室効果ガス削減への貢献というものです。気候変動を抑えるためにリサイクルの現場からあらゆる手段を講じてまいります。リファービッシュ、リユース、リサイクル、リメイク、廃棄処理、リサイクル業DX、リサイクル物流、リサイクル設備など、あらゆる事業への取組を遂行してまいります。

当グループの活動にご興味のある方、是非、一緒にカーボンニュートラルの取組をして見ませんか？ また、当グループにジョインして一緒に働いてみませんか？ ぜひご検討くださればと思います。



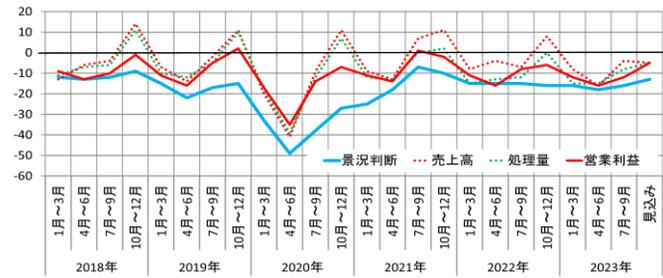
今年1年が皆様にとって良い年であります様、祈念すると同時に、事業に邁進いたしますのでどうぞよろしくお願い致します。

サイクラーズグループ
代表 福田 隆

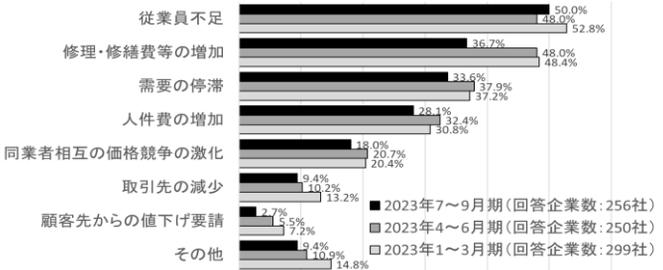
Topics

産業廃棄物処理業界 景況動向調査結果

ほぼ3年ぶりの「産業廃棄物処理業界景況動向調査結果」のご紹介です。紙面の都合上でポイントのみをグラフで示します。本調査は、景況判断、売上高、処理量、契約単価、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数について、(公社)全国産業廃棄物連合会が四半期毎に調査し公開されたものです。その結果は「D.I.*」という指数化した指標を使って判断しております。次のグラフは、2018年1月からの景況判断、売上高、処理量、営業利益のD.I.推移データを約5年間に亘り示したもので、2023年では「0」を超えることが無く低迷しております。



また、次のグラフは2023年1月～3月期から7月～9月期の間での、経営上の問題点(複数回答可)をアンケート調査した結果です。ここでは「従業員の不足」の回答割合が最も高く、「その他」の記述回答では、物価の高騰、燃料費の高騰を懸念する声が多く寄せられたとのことです。



*D.I.: Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの各種判断を指数化したものです。詳しくは本紙羅針盤No.68 (tokometal.co.jp)をご覧ください。

Series

自分の思い通りの人生とは？

生産部 一宮 博人



一宮です。羅針盤第2弾です。前回は出会いの大切さと、人それぞれの生き方があると、自分の信念をお話しました。その続きで・・・「自分通りの人生・・・」とは？ それぞれ違う道ではありますが、自分通りとは何なのでしょう？ 皆さんは考えたことありますか？ 私は恥ずかしながら考えた事はありませんでした。何故ならば、「なるようにしかならない！」と思って生きていたからです。でもそれも間違っていないと信じていました。そんな時にケツメイシ仲間と知り合い、色々考え方の勉強をさせてもらい、少しずつ変わってきた気がします。それは、仲間の大切さ・家族の大切さ・仕事の大切さ・己と向き合う大切さを知ったからです。仲間とは？ 知り合いであり、仲が良いから仲間。うん、間違っていないですよ。しかし一緒に居るから楽しい・・・より、一緒に居られないから寂しい・・・という考えはどうですか？ 僕自身は、一緒に居られないから寂しい！のが仲間なのだと思います。どんなに環境が変わっても、お互いに生存確認する行動や気持ち、本当に、仲間の笑顔だけでお酒も進みます・・・記憶は勿論ないのですが。最初は、ケツメイシ仲間との出会い⇒カップル⇒結婚⇒出産⇒家族と環境が変わってもみんなでワイワイ出来る仲間って素晴らしいですよ。つくづく友人に恵まれています。では、家族の大切さはどうでしょう？ 別に・・・特に・・・と言う方もいらっしゃると思います。僕も同感！というのは冗談で・・・「家族」とは「宝物」ですよ！ 僕はそう信じています。(笑) これは重要！

人同士が一つ屋根の下で暮らす⇒お互いの好きに使える時間が無くなる⇒子供が生まれる⇒さらに時間が無くなる、だけど自然に笑顔になる。言葉では表せない意思の疎通があるのだと・・・僕は自分に言い聞かせています。「女房の笑顔と子供の寝顔！！」この言葉で毎日頑張らせてもらっています。(ドヤ顔)

仲間や家族の大切さ、日々リスペクトさせてもらう事が多くなり、自分なりに視野が広がりました。人それぞれの考え方があり、全て間違っていない。良いところを学び、悪いところ、と言いか自分に合わないところは捨てる。以前は自己中心的な行動や意見を言っていました、得るもの・失うものの大切さがわかってきた今、大人になりにかけています(笑) 自分の得意なところ(人とのコミュニケーション・酒盛り・夜のネオン街)を伸ばしつつ、優しさ・思いやり・わがままを言いながら自分なりの人生を楽しんで行こうと思います。大きな声で叫ぼう！ 意志あれば道あり！ ではまた・・・

Market Forecasts by Y. san -1月-

鉄スクラップ

銅

アルミ

産業廃棄物

鉄スクラップ指標の東京製鉄宇都宮工場の12月特級価格は50,500円/トンでスタート。26日現在51,000円/トンと大きな変化はありません。1月は国内の鉄需要の停滞及び主要輸出国である韓国やベトナムの経済の減速、輸出の低迷から見て横ばいと思われる。

12月のLMEは8,460ドル/トン台、国内銅建値は1,300,000円/トンから始まり、ドル安の影響から一時4か月半ぶりの高値を出しましたが、23日時点ではLME8,570^円、台国内銅建値1,280,000円/トン。来年1月は横ばいと思われる。

12月のアルミスクラップは、当初2,150ドル/トンからスタートし、26日現在2,300^円/トン台。来年1月はギニアの石油ターミナル爆発によるアルミナの原料が不足となり、加えて、ダイハツの認証不正による全工場稼働停止を考えると下がるでしょう。

都内で粗大ごみ破碎処理施設の火災が増加しています。原因は、リチウムイオン電池やスプレー缶等からの発火にあります。排出者は、廃棄物但目前から消えれば終了と考えることが多く、排出者への啓発が必要ですが、自社でも選別を強化し、災害防止対策を講じることが重要です。

12月予測の自己評価 鉄スクラップ: × 銅: ○ アルミ: ○